

かなまる

平成31年3月14日
久留米市立金丸小学校
学校便り No.15
校長 塚本 齊

お別れ集会～ありがとう5年生～

学年を越えた友だちとつながり、今後、支え合っていくことを目的とした「思いやり活動」ピアサポート活動のご紹介は以前行っていました。先月の27日（火）に、今までリーダーとして金丸小学校を引っ張ってくれた6年生へのお礼を含め、本年度さいごに縦割り班のみんなで楽しくすごそうと言うことで、「お別れ集会」を行いました。右の写真がその様子です。



前回の活動と違うことは、5年生の子どもたちが企画・運営して開催してくれたことです。「様々な学年が楽しめるゲームは何か?」「どのようにしたら聞いてくれるか?」と考え実施してくれました。みんなをまとめるのに大変だったこともあると思いますが、5年生の子どもたちの中に最上級生としての自覚とやる気が益々、芽生えてきています。5年生のみなさん、ありがとうございました。



6年生を送る会・遠足～おめでとう6年生～

1日(金)に6年生を送る会を行いました。この送る会は、「全校児童が参加する卒業式」とも言えるものです。1年生から5年生までが、歌・よびかけ・合奏、そして壁画などで、間もなく迎える6年生の卒業をお祝いしました。どの学年も、「6年生のために!」との思いでしっかり練習してきたことが、立派な態度と精いっぱいの声によく表れていました。



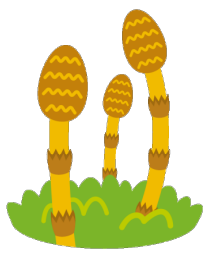
会の最後、6年生が在校生へ、送る会を開いてくれた感謝の気持ちを込めて、「最後のチャイム」の歌を披露してくれました。切ない歌詞を美しく歌いあげるその声から、小学校を巣立っていく寂しさが伝わってきました。また、6年生の態度の素晴らしさに送る側と送られる側の心が一つになった、たいへん思い出深い会になりました。

卒業式もいよいよ明日となりました。6年生の皆さんご卒業おめでとうございます。中学校に行っても小学校で学んだ様々なことを心の糧としてしっかり頑張ってください。金丸小学校の先生方、在校生のみなさんで応援しています。

第三回地域学校協議会を行いました

2月26日、3回目となる地域学校協議会を行いました。本年度の教育活動について、次の提言をしていただきましたので、その概要をお知らせします。

- 【学校へ】
- 子どもたちへの「ことばの大切さ」の理解促進を。
 - 外国の子どもたちからの異文化を話してもらうなど、かなまるしょうとくしよくいのかつ活動が行われている。
 - 「学び合い」の学習が特徴的でよいが、効果を上げているかの検証を常に行う必要があると思う。
 - 授業を参観して落ち着いて学習していた。これが学力の向上につながればよい。
 - 掲示されてある子どもの作品は素晴らしいが、赤を入れて褒めてあげると子どもも喜ぶと思う。
 - 休み時間や体育等の授業に教室を離れる場合は、自分の机の上や周辺を整理し、出ていくように指導していただきたい。
- 【家庭・地域へ】
- 学校に対する要求が多すぎる傾向が全国的にある。家庭の役割をはっきりさせて、共同歩調で指導を。
 - 子どもたちが元気に挨拶をしてくれるようになった。家庭、地域で挨拶は今後も取り組んでいけると、なお効果が上がる。
 - 後片付けができる子どもたちの育成を。ものが落ちていても、そのまま素通りして行ってしまふ子が多い。周りに目を向ける子どもに育てほしい。
- 【その他】から
- 振興会校区行事にたくさん子どもたちが参加してくれることは地域とのつながりが深くなるので、多くの行事にたまに参加していただきたい（保護者も先生方も）。
 - 朝夕の交通道德には警察等との連携した実践が必要。朝、正門前は進入禁止だが車の往来が多い。



いただいた提言を来年度の教育活動の推進に生かしていきたいと思ひます。地域学校協議会委員の皆様一年間誠にありがとうございました。

ご支援ご協力に感謝申し上げます

1年間、本校の教育活動にご協力いただき、誠にありがとうございました。地域の皆様、保護者の皆様に心から感謝いたします。来年度も、学校・家庭・地域一体となって子どもたちのよりよい育ちを目指して努力してまいります。変わらぬご支援ご協力をよろしくお願いいたします。